

2015年5月29日

# 2014年度決算概要と 2015年度業績見通し

第153期 【2014年4月1日～2015年3月31日】  
株式会社 A D E K A 代表取締役社長 郡 昭夫

1. 2014年度 連結業績
2. 2015年度 業績予想
3. 事業施策
4. ご参考

# 2014年度 連結業績

# 2014年度 連結業績の概要



## 連結

(単位：億円)

	2013年度	2014年度	対前年度 増減	増減率 (%)
売上高	2,043	2,143	99	4.9
営業利益	138	146	7	5.8
経常利益	159	170	11	7.1
当期純利益	91	115	24	26.4

1株当たり純利益 (円/株)	88.6円	112.1円	23.4円
配当金 (円 / 株)	22円	26円	4円

- 自動車向けの高機能な樹脂添加剤やエンジンオイル添加剤、情報機器向けの感光性材料などが海外を中心に好調に推移し、原料価格上昇などの影響を受けた食品事業が利益面で苦戦したものの、前期に比べ、増収増益となった。
- 今年度は、マレーシアでの加工油脂工場の竣工、UAEでのワンパック顆粒添加剤の設備増強、鹿島工場西製造所にメディカル材料用実験棟の新設、東京医科歯科大学が開設する再生医療などに関する寄付研究部門への支援開始、千葉工場に低塩素エポキシ樹脂の製造設備の新設など、「海外事業の拡大」と「新製品の創出」に向けた投資を推し進めた。
- 配当は、今年度の業績、財務状況などを総合的に勘案し、当初予想（2014年5月9日）の24円／年から2円増配し、1株につき26円／年とした。

# 連結業績 年度推移

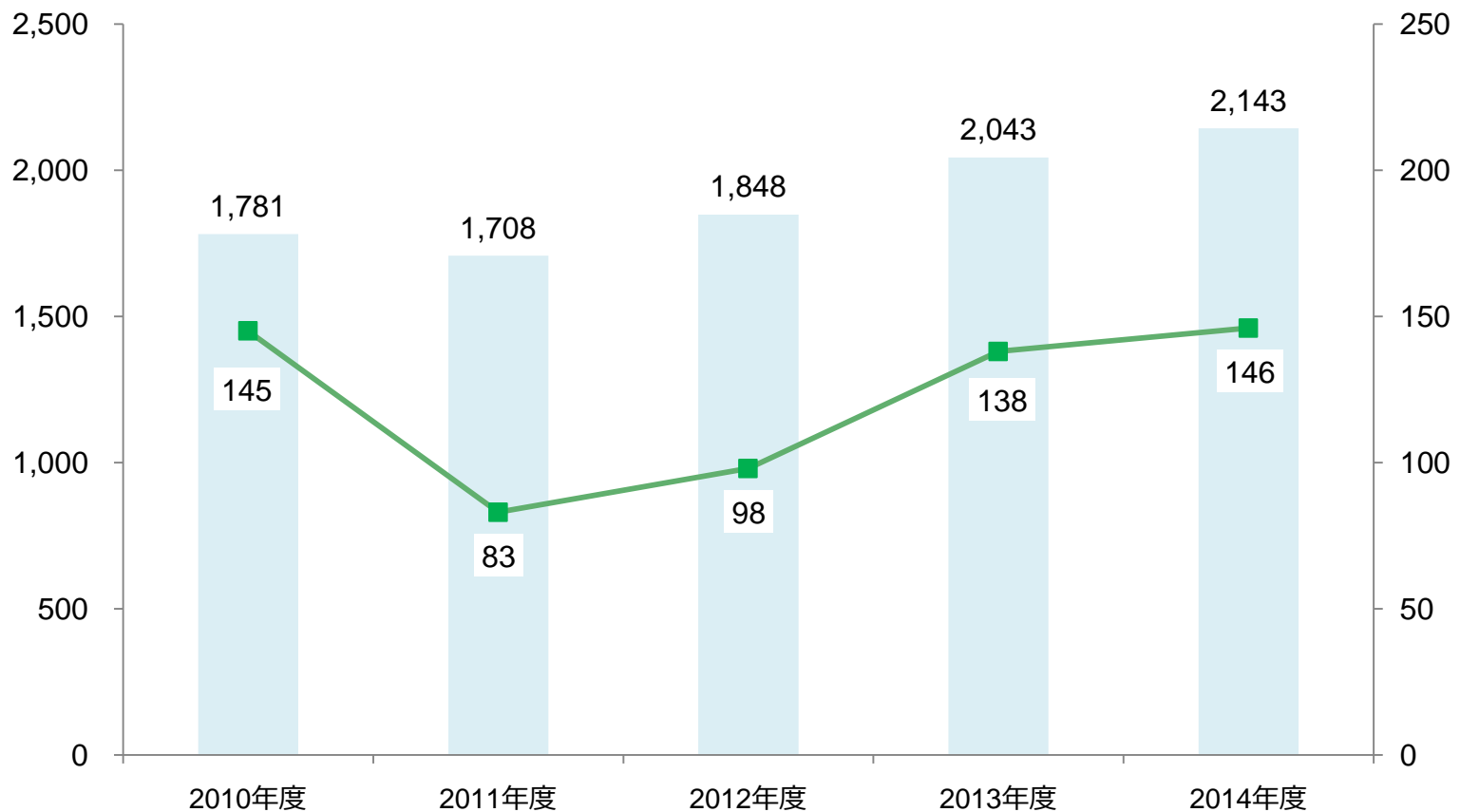


連結

売上高 営業利益

売上高：億円

営業利益：億円



# 2014年度 連結業績（セグメント別数値）



連結

（単位：億円）

	2013年度	2014年度	増減	増減率（%）
売上高	2,043	2,143	99	4.9
<b>化学品</b>	1,435	1,500	65	4.6
情報・電子	206	203	△ 2	△ 1.3
機能化学品	1,047	1,137	89	8.6
基礎化学品	180	159	△ 21	△ 11.9
<b>食 品</b>	553	576	22	4.1
<b>その他</b>	54	66	11	21.4
営業利益	138	146	7	5.8
<b>化学品</b>	108	129	20	19.4
情報・電子	36	36	△ 0	△ 0.5
機能化学品	78	84	5	6.8
基礎化学品	△ 7	8	15	-
<b>食 品</b>	23	11	△ 12	△ 51.3
<b>その他</b>	5	5	△ 0	△ 12.0

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

[連結](#)

## 情報・電子 (減収・微減益)

1. 光学フィルムやフォトレジストに使用される感光性材料は、ディスプレイの高精細化や半導体の微細化に伴い、競争力の高い独自製品が国内外で大きく伸長した。
2. 半導体メモリ向け高誘電材料は、価格競争の影響を受け販売価格が大きく低下した。
3. 回路材料はリードフレーム用のエッチング薬剤が伸長したが、全体としては横ばいで推移した。

(単位：億円)

	2013年度	2014年度	増減
売上高	206	203	△ 2
営業利益	36	36	△ 0

[連結](#)

## 機能化学品 (増収・増益)

1. 樹脂添加剤は、国内需要は低迷したが、海外では自動車向けを中心に造核剤、光安定剤などの高機能製品及び難燃剤が伸長した。
2. 界面活性剤は、化粧品に使われるグリコールや水系塗料などに使われる反応性乳化剤が海外を中心に好調であった。
3. 潤滑油添加剤は、自動車の省燃費性で高い評価を得ているエンジンオイル添加剤が国内外で堅調に推移した。
4. 機能性樹脂は、自動車向け高機能接着剤原料や水系ウレタンが伸長したが、総じて低調に推移した。

(単位：億円)

	2013年度	2014年度	増減
売上高	1,047	1,137	89
営業利益	78	84	5



## 連結

### 基礎化学品（減収・増益）

プロピレングリコール類や過酸化水素及びその誘導品は、国内需要の低迷に加え、燃料など製造コストの影響を大きく受けるなか、販売価格の改定や生産・物流効率の改善などのコスト削減に取り組んだ。

\* 2014年度より、各セグメントに対する収益・費用等の見直しを行い、「化学品事業（基礎化学品）」と直接関連性の低い付随事業についての収益・費用等を、「食品事業」及び「その他」で認識することとしたため、基礎化学品の売上高は減少しています。

（単位：億円）

	2013年度	2014年度	増減
売上高	180	159	△ 21
営業利益	△ 7	8	15

**連結**
**食品（増収・減益）**

1. 製パン、洋菓子・デザート向けのマーガリン類、ホイップクリーム、フィリング類の販売は堅調に推移した。しかしながら、海外から調達する原材料の価格が円安により上昇したことや、国内の乳製品、動物性油脂の逼迫による値上がり、物流費やエネルギーコスト上昇の影響を大きく受け、利益面は厳しい状況であった。
2. 海外では、加工油脂製品、フィリング類の販売が伸長した。

（単位：億円）

	2013年度	2014年度	増減
売上高	553	576	22
営業利益	23	11	△ 12

# 2015年度 業績予想

# 2015年度 業績予想



連結

(単位：億円)

	2015年度予想		対前年度 増減	増減率 (%)
	上期			
売上高	1,110	2,340	196	9.2
営業利益	69	165	18	13.0
経常利益	70	180	9	5.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	46	122	6	5.4
1株当たり純利益 (円/株)	44.5円	118.1円	6.1円	
配当金 (円 / 株)	14円	28円	2円	

		2015年度前提	2014年度実績
為替	円/\$	118.00	109.93
	円/€	135.00	138.77
ナフサ	円/KL	50,000	72,000

# 2015年度 業績予想（セグメント別）



連結

（単位：億円）

	上期予想 (a)	下期予想 (b)	2015年度予想 (a)+(b)	2014年度実績 (c)	対前年度 増減 (a)+(b)-(c)	増減率 (%)
売上高	1,110	1,230	2,340	2,143	196	9.2
<b>化学品</b>	788	851	1,639	1,500	138	9.2
情報・電子	104	126	230	203	26	12.8
機能化学品	610	645	1,255	1,137	117	10.3
基礎化学品	74	80	154	159	△ 5	△ 3.2
<b>食品</b>	292	339	631	576	54	9.5
<b>その他</b>	30	40	70	66	3	5.7
営業利益	69	96	165	146	18	13.0
<b>化学品</b>	65	83	148	129	18	14.6
情報・電子	17	28	45	36	8	22.7
機能化学品	44	51	95	84	10	12.7
基礎化学品	4	4	8	8	△ 0	△ 2.7
<b>食品</b>	2	9	11	11	△ 0	△ 5.9
<b>その他</b>	2	4	6	5	0	15.6

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

# 事業施策

## 情報・電子

- 高誘電材料は、次世代DRAM向けの新製品を販売開始し、シェアナンバーワンを堅持するとともに、NAND・ロジック半導体向けの販売を強化し、事業領域の拡大を図る。
- 光材料は、光学フィルムやカラーフィルター向けの光硬化樹脂、光重合開始剤の拡販に注力し、また、ディスプレイ周辺材料の市場開発を推進する。

## 機能化学品

- 樹脂添加剤は、紫外線吸収剤、光安定剤などの高機能製品の拡販に注力するとともに、UAEに増設したワンパック顆粒添加剤の販売を伸ばすなど、ボリュームゾーンの拡大を目指す。
- エンジンオイル添加剤は、国内、欧州の自動車メーカーへの販売強化とディーゼルエンジン用途への展開を加速する。
- 化粧品に使われるグリコールのラインナップを増やし、業容拡大を図る。
- 反応性乳化剤は、海外市場を重点とした拡販と食品包装材などへの用途展開を加速する。
- エポキシ樹脂は、電子材料向け低塩素エポキシ樹脂、自動車向け高耐熱接着剤などの高機能製品を拡販し、用途展開を図る。

## 基礎化学品

- 過酸化製品・プロピレングリコール類は、原燃料価格の変動への対応と徹底したコスト削減で利幅管理に注力し、安定した収益性を確保する。また、高付加価値製品の開発を推進する。

## 食品

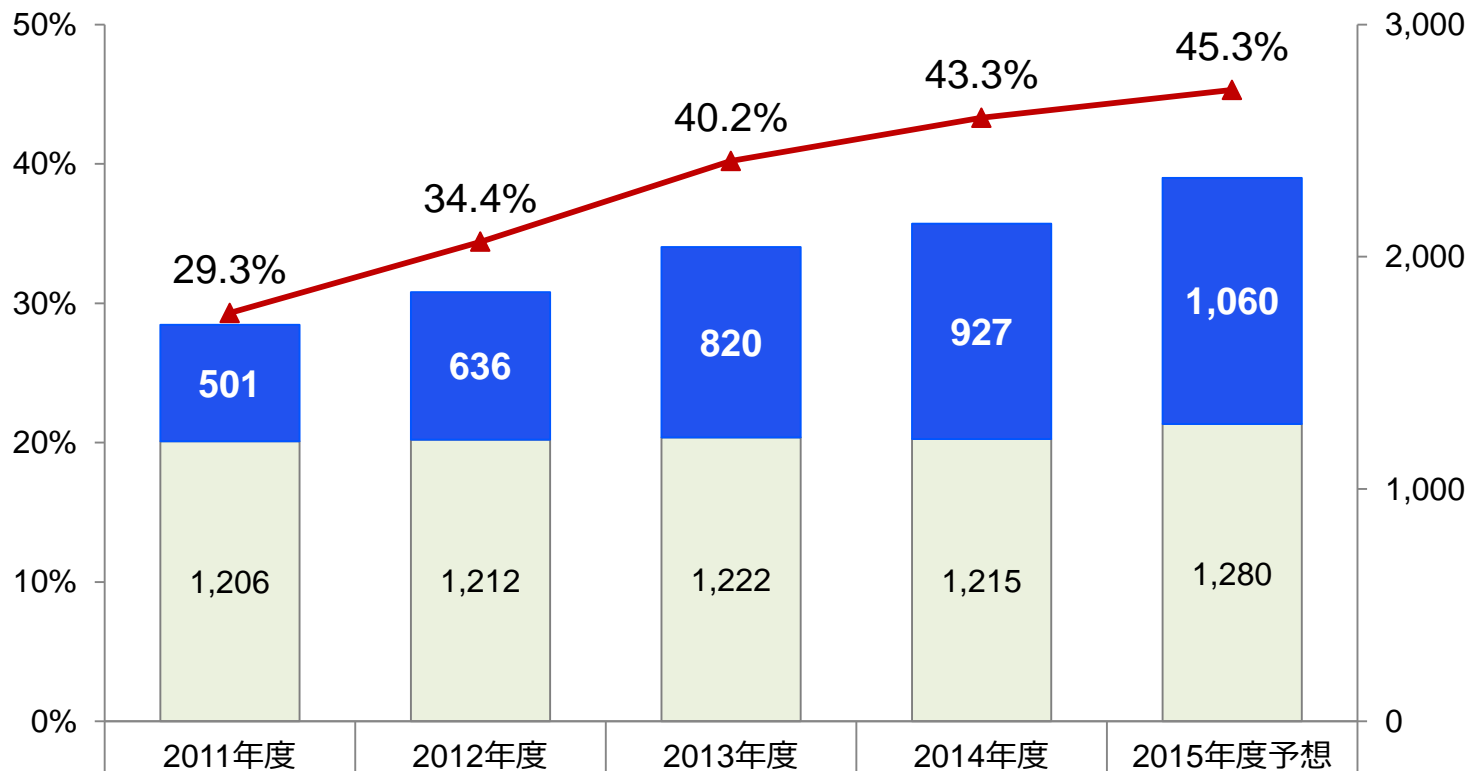
- 国内では、製パン・製菓・洋菓子市場で戦略製品・新製品を拡販し、基盤を強化する。また、価格改定と品種統合などのコスト削減策を実行し、収益改善を図る。
- 海外では、マレーシア現地法人での販売本格化と中国現地法人のさらなる業容拡大を図る。

# ご参考



**世界へ広げる  
技術と信頼  
みんなで創ろう  
ADEKAの未来**

(単位：億円)



■ 海外売上高	501	636	820	927	1,060
■ 国内売上高	1,206	1,212	1,222	1,215	1,280
▲ 海外売上高比率	29.3%	34.4%	40.2%	43.3%	45.3%
売上高	1,708	1,848	2,043	2,143	2,340

# 2014年度 決算説明補足資料

- I. 連結決算補足資料
- II. 経営指標等
- III. ご参考
  - 単独・連結子会社の決算概要
  - ADEKAグループ概要（連結子会社・持分法適用会社）
  - 事業区分別主力製品

取締役常務執行役員 富安治彦

## I-1. 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 (2014.3.31現在)	当期 (2015.3.31現在)	前期末比 増減
<b>資産の部</b>			
流動資産 ①	126,604	135,580	8,975
固定資産	116,137	125,553	9,416
有形固定資産 ②	73,826	76,640	2,814
無形固定資産	3,649	3,460	△ 189
投資その他の資産 ③	38,661	45,452	6,790
資産合計	242,741	261,133	18,391
<b>負債の部</b>			
流動負債 ④	62,407	69,493	7,085
固定負債 ⑤	32,535	28,385	△ 4,150
負債合計	94,943	97,878	2,935
<b>純資産の部</b>			
株主資本	135,038	144,228	9,189
資本金	22,899	22,899	—
資本剰余金	19,925	19,925	—
利益剰余金	92,438	101,629	9,190
自己株式	△ 225	△ 226	△ 0
その他の包括利益累計額	7,431	12,711	5,279
その他有価証券評価差額金	3,050	6,363	3,313
土地再評価差額金	3,794	4,095	300
為替換算調整勘定	2,441	4,360	1,918
退職給付に関する調整額	△ 1,854	△ 2,108	△ 253
少数株主持分	5,328	6,315	986
純資産合計	147,798	163,255	15,456
負債及び純資産合計	242,741	261,133	18,391

## POINT①

## 流動資産の増加

現金及び預金の増加	3,132百万円
たな卸資産の増加	3,649百万円

## POINT②

## 有形固定資産の増加

機械装置及び運搬具の増加	1,231百万円
建設仮勘定の増加	881百万円

## POINT③

## 投資その他の資産の増加

投資有価証券の増加	7,066百万円
-----------	----------

## POINT④

## 流動負債の増加

支払手形及び買掛金の増加	2,079百万円
1年内返済予定の長期借入金の増加	4,394百万円

## POINT⑤

## 固定負債の減少

長期借入金の減少	△4,725百万円
----------	-----------

注1) 金額は百万円未満を切り捨てて表示 注2) 有形固定資産の減価償却累計額 154,436百万円

## I-2. キャッシュフロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

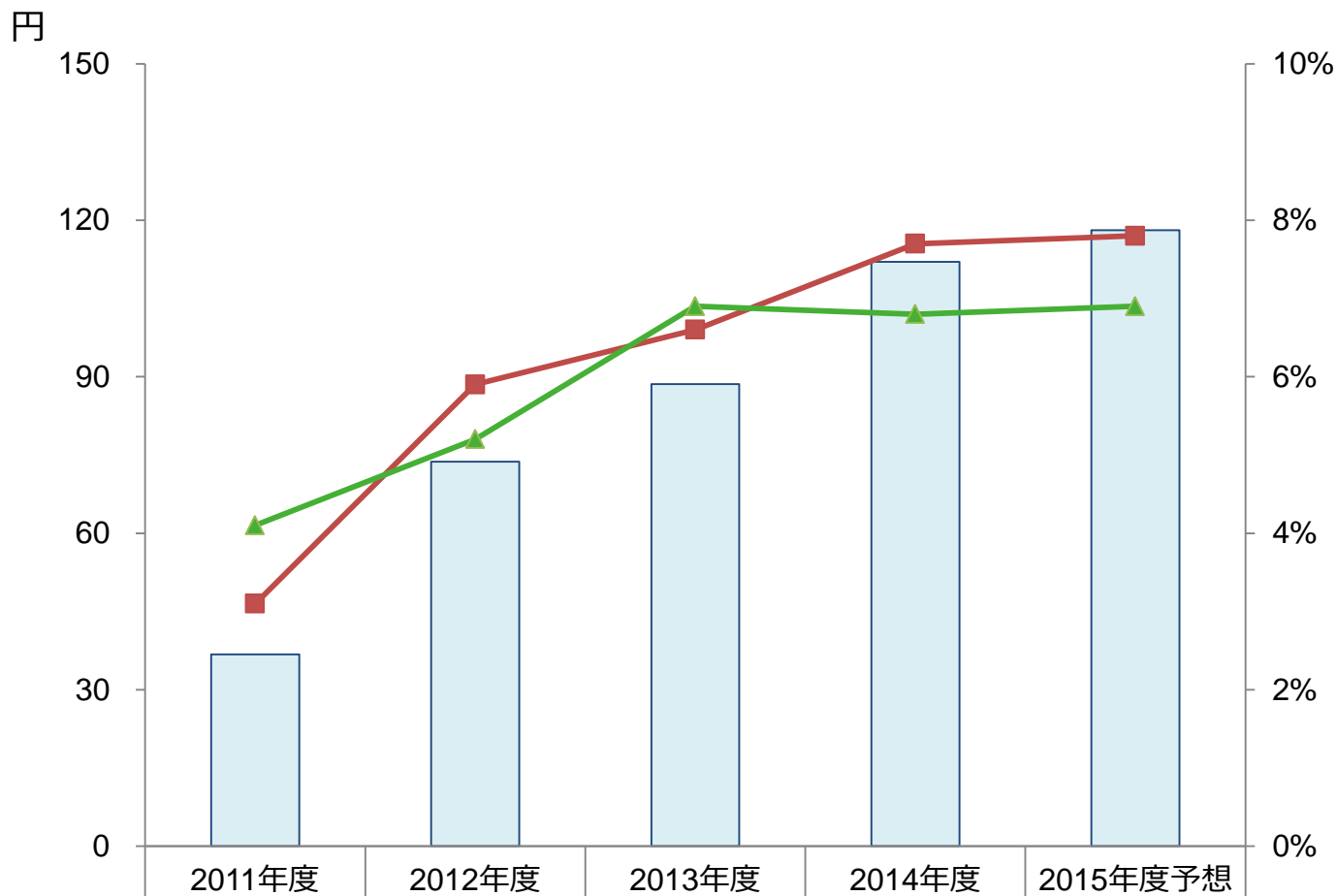
	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ①	19,696	18,021
投資活動によるキャッシュ・フロー ②	△10,519	△12,987
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,074	△ 2,956
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,356	949
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,459	3,027
現金及び現金同等物の期首残高	29,210	38,670
現金及び現金同等物の期末残高	38,670	41,697

POINT① 営業活動による資金の収入減は、税金等調整前当期純利益の増加を上回るたな卸資産の増加等による支出増加が主因である。

POINT② 投資活動による資金の支出増は、有価証券の取得による支出の増加及び売却による収入の減少が主因である。

注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示

連結

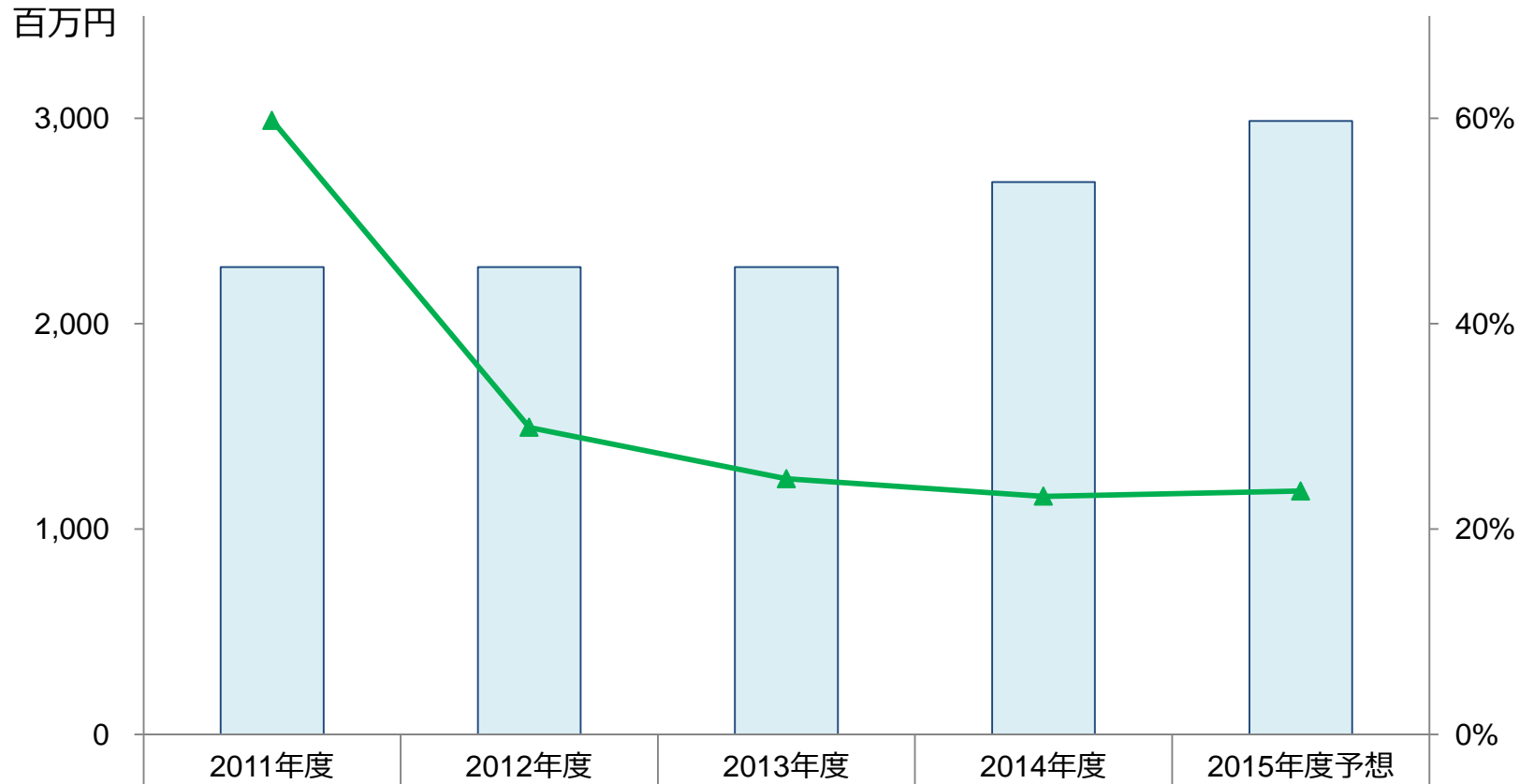


■ EPS (1株当り当期純利益)	36.8 円	73.7 円	88.6 円	112.0 円	118.1 円
■ ROE (自己資本当期純利益率)	3.1%	5.9%	6.6%	7.7%	7.8%
▲ ROA (総資産経常利益率)	4.1%	5.2%	6.9%	6.8%	6.9%

# Ⅱ-2. 配当金、配当性向



連結

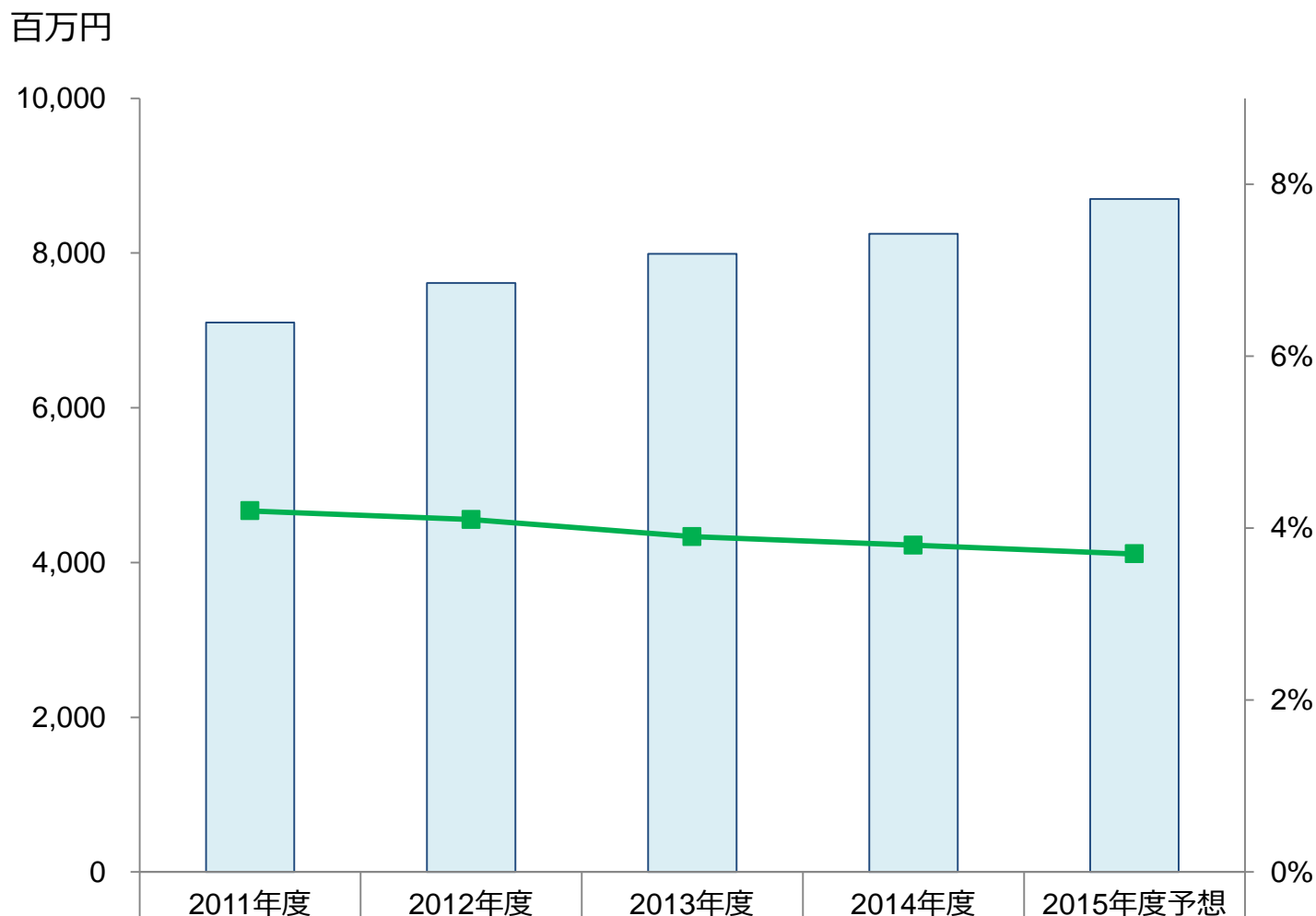


配当金	22円	22円	22円	26円	28円
配当総額	2,276	2,276	2,276	2,690	2,987
配当性向	59.8%	29.9%	24.9%	23.2%	23.7%

# Ⅱ-3. 研究開発費



連結



研究開発費	7,101	7,614	7,988	8,247	8,700
売上高研究開発費比率	4.2%	4.1%	3.9%	3.8%	3.7%



連結

百万円

15,000

10,000

5,000

0

2011年度

2012年度

2013年度

2014年度

2015年度予想

□ 設備投資

9,134

11,448

12,282

10,978

13,000

□ 減価償却費

8,122

8,638

9,418

9,463

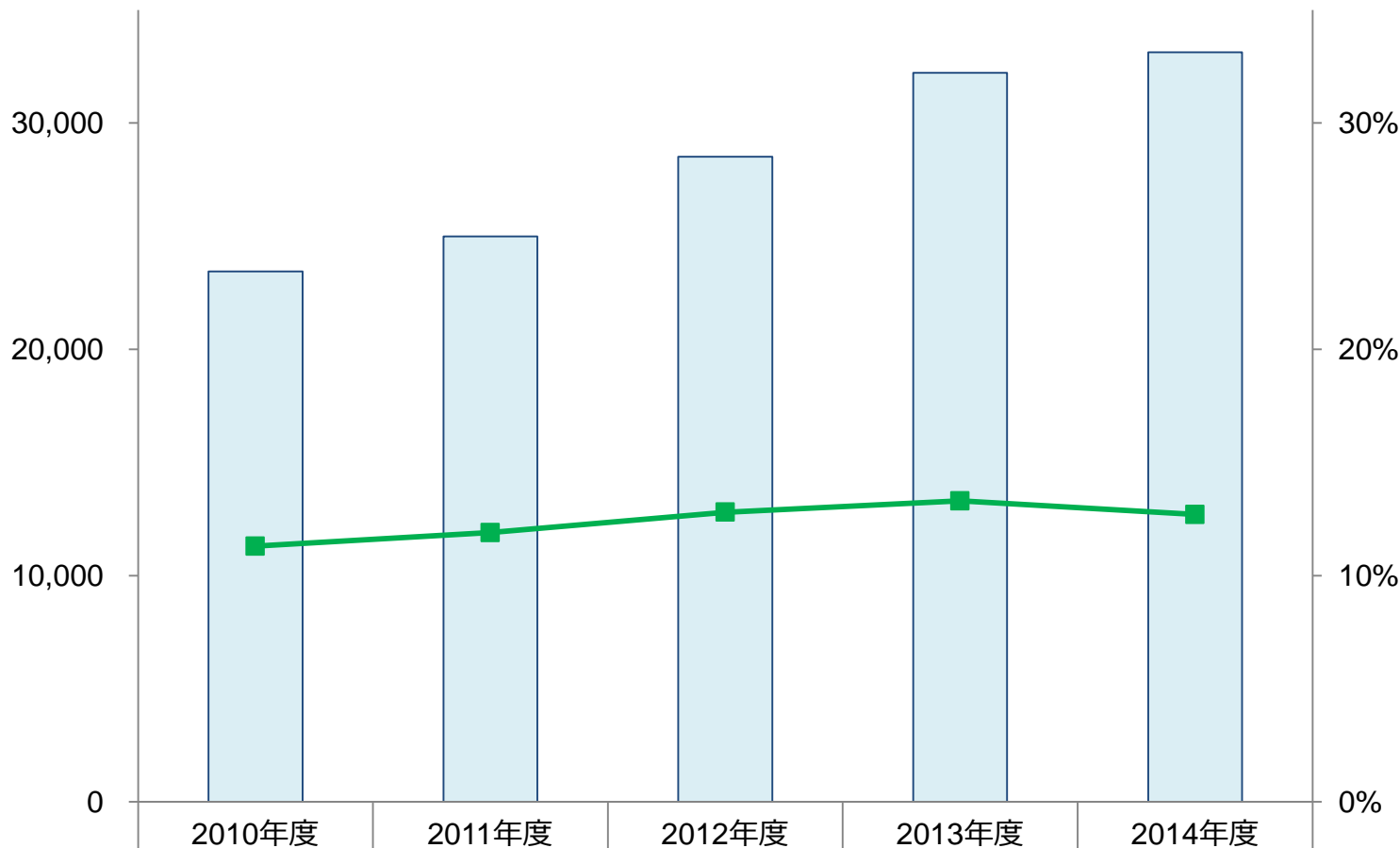
9,800

# Ⅱ-5. 有利子負債



連結

百万円



有利子負債	23,446	24,992	28,513	32,222	33,123
有利子負債依存度	11.3%	11.9%	12.8%	13.3%	12.7%

# Ⅲ-1. 単独・連結子会社の決算概要



(単位：億円)

単独決算				
	2013年度	2014年度	増減	増減率(%)
売上高	1,171	1,207	36	3.2
営業利益	77	87	9	11.8
経常利益	93	106	12	13.6
純利益	45	74	28	62.4
1株当たり純利益	44.4	72.1		

国内（10社）				
	2013年度	2014年度	増減	増減率(%)
売上高	717	736	19	2.8
営業利益	13	11	△2	△17.6

海外（14社）				
	2013年度	2014年度	増減	増減率(%)
売上高	1,017	1,165	147	14.5
営業利益	51	54	3	6.1

連結調整（消去他）		
	2013年度	2014年度
売上高	△862	△967
営業利益	△4	△6

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

# Ⅲ-2. 2014年度 連結子会社 (国内10社)



セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	ADEKAケミカルサプライ(株)	104百万円	98.04 (間接所有3.61)	化学製品の販売、金属加工油等の開発、製造、販売
化学品	ADEKAクリーンエイド(株)	140百万円	100.00	業務用厨房用洗剤、工業用洗剤等の開発、販売
化学品	オキシラン化学(株)	600百万円	50.00	エポキシ系可塑剤等の製造販売
食品	ADEKA食品販売(株)	42百万円	100.00	製菓・製パン用食用加工油脂、その他食品原料等の販売
食品	(株)ヨンゴー	18百万円	92.14	製菓・製パン業務用資材の卸売
食品	ADEKAファインフーズ(株)	50百万円	100.00	マヨネーズ類、油脂加工食品類、魚介類を使用した加工製品の製造販売
食品	上原食品工業(株)	70百万円	100.00	フラワーペースト、餡類及びレトルト調理食品の製造販売
その他	ADEKA物流(株)	50百万円	100.00	当社物流の総元請、倉庫業、車輛等のリース
その他	ADEKA総合設備(株)	130百万円	100.00	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス
その他	ADEKAライフクリエイイト(株)	65百万円	90.00 (間接所有10.00)	不動産の売買、仲介、管理、損保・生保代理業、OA機器職域販売、ビル・社宅等の管理運営

# Ⅲ-3. 2014年度 連結子会社 (海外14社)



セグメント	国名	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	米国	AMFINE CHEMICAL CORP.	1,600万USドル	60.00	樹脂添加剤の製造・販売
化学品	台湾	長江化学股份有限公司	3,000万NTドル	50.50	樹脂添加剤及び特殊可塑剤等の販売
化学品	韓国	ADEKA KOREA CORP.	150億ウォン	100.00	化学製品の製造・販売
化学品	シンガポール	ADEKA (ASIA) PTE.LTD.	80万USドル	100.00	化学製品の販売
化学品	ドイツ	ADEKA Europe GmbH	50万ユーロ	100.00	化学製品の販売
化学品	フランス	ADEKA PALMAROLE SAS	300万ユーロ	90.00 (間接所有90.00)	樹脂添加剤の製造・販売
化学品	台湾	台湾艾迪科精密化学股份有限公司	2億NTドル	100.00	ADEKAグループ製品の販売
化学品	中国	艾迪科(上海)貿易有限公司	100万USドル	100.00	化学製品の販売
化学品	中国	艾迪科精細化工(上海)有限公司	2,050万USドル	100.00	樹脂添加剤、機能性樹脂、電子材料等の製造・販売
化学品	中国	艾迪科精細化工(常熟)有限公司	2,154万USドル	50.00	樹脂添加剤の製造・販売
化学品	タイ	ADEKA FINE CHEMICAL(THAILAND)CO.,LTD.	3億5000万バーツ	81.00	化学製品の製造・販売
化学品	米国	AM STABILIZERS CORP.	850万USドル	60.00 (間接所有60.00)	樹脂添加剤の製造・販売
食品	シンガポール	ADEKA(SINGAPORE)PTE.LTD.	800万Sドル	90.00	食用加工油脂、冷凍パイ生地及び関連食品の製造・販売
食品	中国	艾迪科食品(常熟)有限公司	1,500万USドル	70.00	食用油脂、油脂加工食品の製造・販売

## Ⅲ-4. 持分法適用会社

持分法適用会社	資本金	出資比率	事業内容
日本農薬(株)	10,939百万円	24.21%	農薬等の製造販売
(株)コープクリーン	80百万円	46.88%	石鹼、洗剤等の開発、販売

※ 持分法適用会社の増減はなし。

# Ⅲ-5. 事業区分別主力製品



事業区分		主要製品	
報告セグメント	化学品事業	情報・電子化学品	高純度半導体材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、光硬化樹脂、光記録材料、画像材料、その他
		機能化学品	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗浄剤、化粧品原料、その他
		基礎化学品	プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、工業用油脂誘導品、水膨張性シール材、その他
	食品事業	マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、ホイップクリーム、濃縮乳タイプクリーム、フィリング類、冷凍パイ生地、マヨネーズ・ドレッシング、機能性食品素材、その他	
その他	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、物流業、倉庫業、車輛等リース、不動産業、保険代理業、その他		

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は、今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。